

## 「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」 ジム・ロジャーズ®氏インタビュー

大和証券投資信託委託株式会社

6月11日、シンガポール在住のジム・ロジャーズ®氏にインタビューを行いました。その一部内容についてファンドレターとしてまとめましたので、ご参考までに紹介いたします。

下記は同氏の見解であって、ファンドの将来の運用成果を約束するものではありません。

### コモディティ市場およびRICI®について

#### 【コモディティ市場全体について】

コモディティ市場のボラティリティが、足元で落ち着きつつありますが、これは、コモディティ市場全体が緩やかな上昇基調に転じたと、とらえてよいのでしょうか。

株式は、米国を例にとると、2007年の10月にピークを付けた。一方、コモディティのファンダメンタルズは最も良好であったため2008年の8月まで、更に10ヶ月上昇した。その後コモディティは下落し始め、12月初旬まで下げて底を打った。しかし株式は3月まで底値に達しなかった。市場が暴落している間にいくつかの会社が破綻した。その中には、AIG、リーマン・ブラザーズ等がある。彼らは、非常に大きなコモディティ・プレーヤーであった。破綻によって、コモディティを含めて全ての資産を流動化する必要に迫られた。資産の投げ売りを余儀なくされたのだ。コモディティ価格は、資産の投げ売りの影響により2008年7月から11月まで調整したので、より割安になった。

12月に底を打ったコモディティは、それ以降順調に回復している。ご記憶のことかもしれないが、同じことが1987年の株式市場にも起きた。1987年のブラックマンデー当時、世界中の株式市場が急速な資金引き揚げにより40%から80%下落した。1982年から1987年にかけて株式市場は3倍にもなっていたので、株式の強気市場は終わったと多くの人々が言った。しかし、事実はそうではなかった。これは、急速な資金引き揚げの期間であった。その後、株式市場は方向転換し、再び上昇に転じた。

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます)(以下、総称して「ファンド」といいます)はJames Beeland Rogers, Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、全ての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers®または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益配分方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

コモディティにも同じことが起きつつあると私は見ている。コモディティの強気相場は終わっていない。ファンダメンタルズは、引き続き良好である。例えば、食料の在庫はここ数十年でもっとも低い水準にあるにもかかわらず、肥料を買うためのローンを受けられないことから、生産を断念する農家が多い。新たな鉱山を開発するための資金調達は非常に難しいので、鉱物産出量は今後長期間にわたり減少する。世界中の原油埋蔵量も減少している。このように、コモディティのファンダメンタルズは向上している。どのコモディティにおいても新たに大きな供給は見込めないだろう。

・ RICI®が昨年夏頃のような高水準に回復するには、どれぐらいの時間を要すると思われますか。

いつRICI®が最高値を付けるかについてはわからない。政府の景気対策次第だ。これまでの政策は間違っている。世界中でコモディティの供給は減少し、逆に過剰なマネーが供給されている。過剰なマネーの供給は物価高に至る。これは歴史が示すところだ。今回も同じことが言えよう。世界経済が回復すると考えるのなら、優れた投資先はコモディティだ。何故ならコモディティの過少供給とマネーの過剰供給は物価高をもたらすからだ。世界の景気が良くなるとも、コモディティの過少供給とマネーの過剰供給は変わらないので、コモディティはベストな投資先だ。

## 【原油価格について】

・ 原油相場が再び上昇傾向にあります。2009年内に100ドルに達すると予想する見方もあるようですが、可能性はどのぐらいあるとお考えでしょうか。  
また、原油価格は200ドルまで上昇するというロジャーズ氏のストーリーに変化はありますか。

世界の石油埋蔵量は減少しつつある。原油価格はきっと100ドルになると思う。しかし、それがいつになるのかはわからない。

確かに、以前原油価格が200ドルになると言った。今でもこの強気相場の中で、必ずや200ドルになると考えている。しかし、いつ200ドルになるのかはわからない。

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます)(以下、総称して「ファンド」といいます)はJames Beeland Rogers, Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、全ての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers®または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

## 当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## 【ソフトコモディティについて】

・ 農産物セクターの値上がりが目を引きますが、今後の価格見通しと、農産物の中で特に注目している品目があればお教え下さい。

私は、農産物が投資先として非常に良いと考えている。多くの農産物は、依然として低価格のままだ。例えば砂糖は、はっきりとは言えないが、史上最高値から70%くらい低い水準だろう。コーヒーや綿、その他の殆どすべての農産物の価格は、史上最高値に比べて非常に低い。私は最近農産物を買増した。しかしどの農産物が一番良いかはわからないので、ロジャーズ農産物指数に投資した。農産物は価格が低く、しかも在庫が少なく、増産もそれほど見込めないというファンダメンタルズの良さもあるので、投資先として優れている。

## 【インフルエンザ】

・ 新型インフルエンザのパンデミックは、今のところ世界経済の大きな脅威とはなっていませんが、今後さらに流行が拡大したらコモディティ市場およびRICI®にどのような影響がありますか。ロジャーズ氏の考え、想定されるシナリオをお聞かせ下さい。

毎年世界中でインフルエンザによる死亡が発生している。これは何も今に始まったことではない。現在、新型インフルエンザが人々を騒がせている。報道では大きく取り上げられているものの、世界経済に与える影響はそれほど小さくなく、むしろ比較的小さいと思う。伝染が拡大し更に事態が悪化すれば、もちろん世界経済に何らかの影響はあるだろう。もし数年前のSARSのように世界中が閉店休業になれば、もっと劇的な影響が現れるだろう。今までのところ、新型インフルエンザは過去に我々が経験したほどの悪い影響は出ていないと思われる。

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます)(以下、総称して「ファンド」といいます)はJames Beeland Rogers, Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、全ての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers®または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

## 当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## 【金融緩和とインフレーション】

・ ロジャーズ氏はかねてから、現在の過剰な金融緩和がインフレを引き起こすという懸念を示しているらしいですが、これに関連して、金・銀への投資についてはいかがお考えですか。

もし私が考える様に深刻なインフレになれば、金や銀は自分自身をインフレから守り、またお金を儲ける道具となる。これは数千年の歴史が示すところだ。私も金と銀を保有しており、インフレになれば価格が上昇すると期待している。

現在、銀は過去に比べて価格水準が低いので、恐らく金よりも良い投資先だろう。金については、IMF(国際通貨基金)が金を大量に売却するかもしれないということ覚えておかなければならない。もし、大量に売却されれば、金市場に多大な影響を与え、投資家に深刻なダメージを与えるだろう。しかし、その時は同時に、良い買い場にもなるだろう。

## 新興国市場について

・ 下記の国々について、投資魅力が高いとのことですが、具体的な理由をお教え下さい。

### スリランカ、台湾、モンゴル

スリランカは、30年に及ぶ内戦により終止符を打ったところだ。戦争の終結した国はいつも、非常に良い投資先だ。また、スリランカは天然資源にも恵まれている。

台湾と中国は60年間で初めて最良の友好関係にある。この関係は、台湾にとって様々な面で追い風となる。

モンゴルは、資源が豊富で開発が進められている。現在、コモディティは強気相場にあり、モンゴルのように資源の豊かな国はこの相場から恩恵を受ける。

## 為替相場について

・ ロジャーズ氏は機会があれば人民元を買い増しているそうですが、人民元以外に魅力的な通貨はありますか？

私は日本円と他の2~3種類の通貨を保有している。現時点では、どの通貨に投資すればよいのかははっきりとはわからない。しかし米ドルは心配だ。以前に比べれば私の米ドルの手持ちは減っている。

最近スイス・フランを少し買ったが、スイス・フランにも他通貨にもそれほどの自信があるわけではない。私は、これからもっとコモディティに投資するつもりだ。その理由は、世界中でジャブジャブと発行されている紙幣よりもコモディティが遥かに魅力的であるからだ。

以上

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます)(以下、総称して「ファンド」といいます)はJames Beeland Rogers, Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、全ての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers®または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

## 当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

# ダイワ・コモディティインデックス・ファンド (ジム・ロジャーズ世界探検記)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## ファンドの特色

投資するファンドを通じて、世界のコモディティ(商品)価格の中長期的な上昇を享受することを目標に、主として公社債等に投資するとともに、商品先物取引(商品先渡取引を含みます。以下同じ)による運用を行ないます。商品先物取引による運用にあたっては、RICI<sup>®</sup>(ロジャーズ国際コモディティ指数<sup>®</sup>)の構成目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI<sup>®</sup>の動き(円換算)を反映した投資成果をめざして運用を行ないます。

## ファンドにかかるリスクについて

投資信託証券への投資を通じて、主として商品先物取引、内外の公社債など値動きのある証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、商品先物取引、公社債などの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。商品先物取引による運用に伴うリスク 公社債の価格変動(価格変動リスク、信用リスクなど) 外国証券への投資に伴うリスク(為替リスク、カントリー・リスクなど) その他(解約申込みに伴うリスク、短期金融資産の信用リスクなど)

これらのリスクを含むより詳細な内容は、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」に記載しておりますのでご確認ください。

## ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

### 直接ご負担いただく費用

申込手数料 当ファンドの申込手数料の料率の上限は、2.1%(税抜2%)です。  
「分配金再投資コース」の収益分配金の再投資の際には、お申込手数料はかかりません。  
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

換金(解約)手数料 換金(解約)手数料はありません。

信託財産留保額 信託財産留保額はありません。

### 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

実質的な信託報酬(概算) 信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.947%(税込)程度の率を乗じて得た額とし、ファンドよりご負担いただけます。

その他の費用 監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただけます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客さまが実質的に負担する信託報酬を算出しております。

当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」に記載しておりますのでご確認ください。

設定・運用:

**大和投資信託**

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 社団法人 投資信託協会  
社団法人 日本証券投資顧問業協会

## 当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>